

平成27年度活動報告・平成28年度活動方針／予算(案) 「総会第3号議案」

平成27年度 活動報告

1. 同窓会組織の活性化・充実

- ①東京秋工会総会・懇親会を開催しました。
- ②27年度母校卒業生の同窓会入会式に参加して、東京秋工会の活動を紹介しました。
- ③役員会をほぼ月1回開催し、会員の情報交換や支部運営の企画をしました。また関連団体であるけやき会・秋高連・ふるさと応援団および、本部、東海支部、関西支部、静岡支部との交流を行いました。

2. 広報活動の充実

- ①東京秋工会会報「KANASA」の紙面充実のため、ほぼ月1回の編集企画会議を開催しました。
- ②東京秋工会ホームページに会員の皆さんからの記事掲載や同好会の実施・結果報告などの情報を公開し、内容の充実と同窓会員へのサービスの向上を務めました。

3. 母校の活躍支援

- ①全国高等学校柔道選抜大会・武道館で応援しました。
- ②全国高等学校ラグビー大会(利府・熊谷)で応援しました。
- ③全国高校駅伝・西京極で応援しました。

4. 財政

- ①2号議案に掲載の通り、広告収入および年会費収入は例年並みの実績を保つことができました。

平成28年度 活動方針 (案)

1. 同窓会組織の活性化・充実について

- ①ほぼ月1回の役員会を通して幹事間の意志の疎通を図り、幅広い運営体制づくりを目指します。
- ②引き続き母校卒業生の同窓会入会式などに参加して、会員加入増を努力します。
- ③同窓会や各部OB会などと連携し、総会への参加者を増やすことに努めます。
- ④会員意識・ニーズの調査のためアンケートを実施します。

2. 広報活動の充実について

- ①同窓会員へ情報提供のため、会報「KANASA」および「ホームページ」を、引き続き役員会議・編集企画会議開催で議論・実施して充実を図ります。
- ②会員の融和・親睦を深めるミニ同級会(総会の席での個別同級会)が開催されるようにホームページなどを工夫します。

3. 母校の活躍支援について

- ①本部・各支部の総会に積極的に参加して連携と「絆」を大切にしていきたいです。
- ②各種運動部・文化部・全国大会出場チームと選手を激励のため、積極的に応援活動を行います。

4. 財政基盤について

- ①年会費収入の減少を防ぎ、維持向上に努めます。
- ②広告提供の維持向上と寄附金の授受に努めます。

平成28年度 東京秋工会予算 (案)

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

収 入		
項 目	金 額 (円)	備 考
繰越金	1,265,991	27年度より 260人
年会費	780,000	
総会費	810,000	
総会御祝儀	100,000	
KANASA広告料	680,000	
寄付金	10,000	
雑収入	109	
収入の部合計	3,646,100	

支 出		
項 目	金 額 (円)	備 考
総会費	1,200,000	29年度へ
総会準備費	180,000	
会報制作費	560,000	
渉外費	100,000	
支援費	60,000	
広告費	50,000	
役員会費	60,000	
交通費	100,000	
消耗品費	50,000	
諸手数料	50,000	
繰越金	1,236,100	
支出の部合計	3,646,100	



東京秋工会

秋田県立秋田工業高等学校同窓会東京支部